

2023年2月15日

株式会社三菱UFJ銀行

株式会社ゼロボードへの出資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 当行）は、当行が業務提携している株式会社ゼロボード（代表取締役 とけいじ みちたか 渡慶次 道隆、以下 ゼロボード）への出資（以下 本出資）を決定し、本日、出資関連契約を締結いたしました。

ゼロボードは2021年8月に設立されたスタートアップであり、法人のお客さまの脱炭素化の取り組みを支援しています。ゼロボードが開発・提供するクラウドサービス「zeroboard」は、自社やサプライチェーンのGHG^[1]排出量の算定・可視化を行うことができ、既に2,000社以上の企業に導入されています。

世界的に気候変動問題への対応が急務となる中で、法人のお客さまは、様々なステークホルダーから、サプライチェーンを含めた脱炭素経営への着実な移行を求められています。一方で、脱炭素経営の起点となるGHG^[1]排出量の算定はルール形成が途上なこともあり、対応する負荷が高いという課題がございます。当行は、この様なお客さまのニーズに迅速に応えるため、2021年11月にゼロボードとの協業を開始し、これまで約300社超のお客さまをゼロボードへ紹介してまいりました。また、協業を契機に、TCFD^[2]提言に基づく開示の支援など、お客さまの脱炭素化を金融・非金融両面から支援する多様なソリューションの開発・提供を進めております。

ゼロボードは当行を含めた100社以上の業務提携企業と共に、脱炭素社会の実現を推進するための独自のエコシステム（経済圏）を構築しています。当行は、本出資を通じて、ゼロボードの営業体制増強や「zeroboard」の機能拡充などの事業拡大を支援するだけでなく、GHG^[1]排出量の算定から削減、サステナビリティ・リンク・ローンなどの資金調達に至る総合的なソリューションをお客さまに提供するために、ゼロボードのパートナーとして更なる連携強化を図ります。

急速に社会環境が変化する中、GX^[3]やDXへの対応など、企業の経営課題は多様化し、金融機関に求められる役割も変容しています。当行は潮流の変化に合わせたソリューションを提供するべく、スタートアップとの協業も含めたオープンイノベーションを推進することで、環境・社会課題解決を図るとともに、日本の産業競争力の強化に貢献してまいります。

【ゼロボードの概要】

名称	株式会社ゼロボード
代表者	渡慶次 道隆
所在地	東京都港区三田 3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館 10F
事業内容	GHG 排出量算定・可視化クラウドサービス「zeroboard」の開発・提供 電力・環境価値に関するコンサルティング、ブランディング支援
ホームページ	https://zeroboard.jp

- [1] Greenhouse Gas／温室効果ガス
- [2] 気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）
- [3] グリーントランスフォーメーション／経済成長と環境保護を両立させ、カーボンニュートラルの実現、脱炭素社会へ早期に移行するために必要な変革

以 上